

春の祭典

松木詩奈 × 後藤 泉 ピアノデュオ

Shiina Matsuki × Izumi Goto Piano Duo Concert

2023 3/16 (木)

開演 19:00 (開場 18:30)

会場 ティアラこうとう 小ホール

東京都千代田区新大塚 1-1-1 新大塚ビル 4F

2023 3/18 (土)

開演 14:00 (開場 13:30)

会場 音降りそまぐ武蔵ホール

東京都武蔵野区武蔵野 1-1-1

Program

デビュー・ジューズ小組曲

Debussy: Jazzy suite

シューベルト: 幻想曲 へ短歌 Op.103 D790

Schubert: Fantasy in G minor Op.103 D790

笠根 恭洋: Mutual modification (新曲・世界初演)

Yasunori Kasanuma: Mutual modification

ストラヴィンスキー: 春の祭典 (演奏版)

Stravinsky: The Rite of Spring

(入場料) ¥3,500 (全席自由、税込み)

(お問合わせ・お申込み) 希望日・人数・お名前を下記いずれかにご連絡下さい。

office.fikal@gmail.com / officeizumi.pf@gmail.com

(応募事項) 就学前のお子様のご入場・ご利用はご遠慮ください。

(主催) オフィス・フォーカス / オフィス・イズミ

<松木詩奈さんと後藤泉さんの連弾について> 笠松泰洋

松木詩奈さんと後藤泉さんの二人は、連弾で演奏する「春の祭典」を7月に書いた。

今までの書いたことのない種類の響きかピアノから響くことだ。

連弾でなければ別け出さないピアノの面白さというものが、押して互が合ったのだった。

タッチの全てを二人だけが、ピアノから出る響きものからしれない。

正しい解釈と演奏の自由、という一見矛盾する事柄が互事に噛み合う響きとも思っただけだ。

11月の新国立劇場・パレス会場の公演では2台ピアノで「春の祭典」を演奏する二人の連弾コンサートは、きょと然として聴く響きも味わえて、知らなかつたピアノのサウンドショウを感じるコンサートになりそうである。



松木詩奈(ピアノ)

兵庫の女子大学文芸学部芸術学・音楽行動と行音楽科修了。文化条件、今日時代、公民生活、大衆文化の各系にピアノを、北海道札幌市に音楽と音楽、2019年秋のキネマとピアノ展、2019年音楽祭「星の王子さま」(音楽家岡本・演出)にピアノを演奏し参加として出演、2021年ダンスカンパニー「DANCE」上野イマージュシアター「Times of TOKYO」に「未来から来た女」役として出演、2022年国際放送「Zoe Wan-Lie」の音楽にピアノで参加、2022年2月日のオサエタカを主催、ミュージック「雪の女王」(通称加賀屋本・広瀬より人演出)にて舞台ピアノを演奏。ダンサーとの共演も行う。



後藤泉(ピアノ)

経済学専攻音楽科を経て同大学ピアノ科卒業。同大学アソシエイト・ミュージックコース修了。田沼恵江子、ゴードベック山根典代子、三浦みどり、若宮マユミの各系に音楽、これまでにウーレン・マユミ音楽家を始め、海外のトップ音楽と数多く共演するほか、音楽家として、小林研一郎指揮日本フィル、山上瀧義指揮新日本フィル・ロマン・ユッパマン指揮ハート・ヴァン・オーケストラ・タン、キム・ウソク指揮韓国などと協演、ハート・ヴァン・オーケストラと共演するほか、主催付きのコンサート、独島音楽とでのコンサート、池が野とのコラボレーション、各地での定期的なコンサートも好評を得ている。後援者ホームページ <https://www.himig.com>

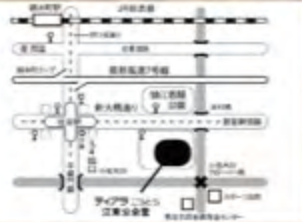


笠松泰洋(作曲)

1969年福井県生まれ。東京女子大学文学部音楽学専攻卒業。作曲と作曲専攻。ピアノを故ゴードベック山根典代子に師事。室内楽からオペラまで幅広く作曲して来た。同時に作曲作品を上げてのすり演劇、森山樹文や平山君子のダンス作品、華族の音楽にも数多く音楽を提供。オーケル、メロ、メイの演奏家としても活動。様々な文化文化交遊家として、世界の7ヶ都市で各団の演奏家と協演を行う。

江東公会堂

ティアラ こうとら



〒135-0003 東京都江東区江2-18-36

都営地下鉄新江東線・東区江2-18-36 江東公会堂

TEL 03-5546-1111 FAX 03-5546-1112

音降りそぞく 武蔵ホール



〒164-0012 東京都武蔵野市吉祥寺3-1-1

有楽町線(有楽町線)吉祥寺駅(有楽町線)徒歩1分

TEL 03-3463-1111 FAX 03-3463-1112